

スカラネット入力下書き用紙 記入の手引き
記入の手引きを参照し、貸与奨学金案内冊子にはさみこまれている下書き用紙に記入してください。

下書き用紙に表示している内容は2025年8月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合があります

2026年度 入学者用

奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙 [大学院予約]

本冊子の使い方

- P.2 奨学金を申し込むにあたってこれだけは知っておいてほしいことを説明しています。
よく読んで、奨学金の利用を検討してください。更に詳しい内容は、奨学金案内をご覧ください。
- P.3 奨学金利用を希望する場合は、本ページを確認のうえ、進学予定の大学院の指示に従って申し込んでください。
- P.4～ 貸与奨学金を申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。奨学金案内も確認しながら、記入を行いましょう。

奨学金案内は機構ホームページに掲載しています。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/in.html>



申込サイト（スカラネット）はこちらです。

<https://www.sas.jasso.go.jp/>



受付時間 8:00～25:00（最終締切日の受付時間は8:00～24:00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力に係る所要時間の目安は30分から1時間です。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- 進学予定の大学院から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- 奨学金確認書兼地方税同意書
- 奨学金振込口座（本人名義）の情報がわかるもの

おぼえ書き

- 進学予定の大学院から指定された期限を記入して、申請漏れがないようにしましょう。

＜完了したらチェックを入れましょう＞

スカラネット入力期限	月 日 時まで	スカラネット入力完了日	月 日 <input type="checkbox"/>
インターネットによるマイナンバー提出等の手続き期限		マイナンバー入力等完了日	月 日 <input type="checkbox"/>
「 <u>該当者のみ</u> 」申込関係書類の学校提出期限		「 <u>該当者のみ</u> 」申込関係書類の学校提出期限	月 日 <input type="checkbox"/>
【該当者のみ】申込関係書類の学校提出期限	月 日 時まで	学校提出日	月 日 <input type="checkbox"/>

- スカラネット入力に必要な情報を記入しましょう。

あなたの氏名				
申込ID（「 <u>奨学金確認書兼地方税同意書</u> 」に印字されています）	Y	M	2	5
初回ログイン時のメールアドレス				

紫色の封筒に入っている
「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載の
スカラネット奨学金申込用
申込IDを書き写してください

- あなたの情報を記入しましょう。問い合わせの際に必要になります。

受付番号	スカラネット入力・送信時に表示されます（この下書きを提出する時には記入不要です）		
------	--	--	--

†スカラネット入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。

【注意事項】

(1) スカラネットの動作確認済み環境

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。
[パソコン]

OS : Windows 10, 11

ブラウザ : Microsoft Edge

[モバイル端末]

OS : iOS 16 以上、iPadOS 16 以上、Android 12 以上

ブラウザ : Mobile Safari、Android 用モバイル版 Google Chrome

(注1) フィーチャーフォンには対応していません。

(注2) アップル社が販売している macOS を搭載するコンピュータについては未確認です。

(2) スカラネット入力に関する注意事項

- ① 申込画面は8つの画面で構成され1画面あたり30分の制限時間があります。
- ② 識別番号（ユーザーID・パスワード）は、進学予定の大学院から受け取ることができます。
- ③ 「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字された申込ID・初期パスワードの入力も必要になります。
- ④ その他、申込みに関して不明な点がある場合は、進学予定の大学院に確認してください。

(3) 文字入力

① 使用不可な文字

氏名は原則、住民票の記載どおりに入力してください。ただし、次の(ア)～(ウ)の留意点があります。

(ア) 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます（吉→吉、祐→祐、廣→廣 等）。

また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体がない場合は、ひらがなで入力してください。

(イ) 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。

(ウ) 外国籍の人の氏名は、口座開設時に用いた住民票の写しや在留資格証明書等の公的証明書類の記載をもとに、カタカナで入力してください。

- ・入力方法は下記②の（例）を参照してください。
- ・アルファベットは使用できないため、カタカナに置き換えてください。
- ・（申込者本人のみ）銀行の振込口座が「名→姓」の順で登録されている場合には、例外的に振込口座に合わせて入力してください。

② 文字数の制限（本人氏名欄、生計維持者欄）

「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ全角5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ全角15文字まで入力できます。「スペース」は入力しないでください。

制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途切れていってもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。

※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。

カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、途中で切らずにフルネームを入力してください。

（例）Shougaku Thomas Michael Taro（ショウガク トーマス マイケル タロウ）

・漢字氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスマ（「イケルタロウ」は切る）

・カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスマイケルタロウ

カナ氏名は必ず口座名義と同一にしてください。

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、「(3)文字入力」を参照して文字を入力してください。

識別番号入力

あなたの識別番号（学校から交付されたユーザーIDとパスワード）を入力してください。
(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザーID

パスワード

ユーザーIDは8桁です。
パスワードはスカラネット入力時は
■丸記号での表示になります。入力
がエラーになる場合は、入力した文
字を自分で見て確認できるよう、最初
にユーザーID欄に入力し、それをコ
ピーして貼り付けてみてください。

ID・パスワードは、下書き用紙を事務局でチェックした後にお渡しします

マイナンバー書類を提出する時に
必要な番号です。
必ず記入しておいてください。

カラネット入力下書き

奨学生申込専用ページ

■ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID	Y	M	2	5					
パスワード									

申込ID・パスワードについて

注) パスワード入力の際は全角・半角・大文字・小文字の区別をします。

○メールアドレス登録

登録するメールアドレスを入力してください。

ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

【登録するメールアドレスについて】

申込IDやパスワードを忘れた場合、申込IDの通知やパスワード初期化の認証にのみ使用されます。

迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。(jseas@ses.jseas.go.jp)からのメールを受信できるようにしてください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「奨学生認証書兼地方税同意書」に印字されているパスワードの変更が必要です。
新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】

◆第三者に推奨されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。

◆第三者にパスワードを教えないでください。

◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。

【パスワードの作成条件】

◆半角の英字、数字を含む組合せであること。

◆8~16文字以内であること。

◆申込IDと異なる文字列であること。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。

メールに記載の認証コードを入力してください。

紫色の封筒に入っている
「奨学生認証書兼地方税同意書」に記載の
申込ID・初期パスワードを書き写してください。

「申込ID」の欄に印刷されている「YM25」で始まる10桁の英数字を、スカラネット画像の「申込ID」に入力してください。

「初期パスワード」の欄に印刷されている6桁の英数字を、スカラネット画像の「パスワード」に入力してください。

「メールアドレス登録」「新しいパスワードの設定」「メールアドレス認証」について
は、「奨学生案内」26ページ
を見ながら、画面の指示に従って進めてください。

アカウント情報登録完了と表示されたら、メールアドレスと申込IDを「奨学生案内」裏表紙の「おぼえ書き」に書き写してください。「次へ」を押すとメインメニューが表示されます。「奨学生申込」をクリックします。

STEP 1 申請にあたっての同意事項の確認

■申請にあたっての同意事項の確認

あなたは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の貸与奨学生をインターネットから申し込むあたり、奨学生案内に記載の内容並びに以下に表示される機構の諸規程、併記委託約款、個人信用情報の取扱いに関する同意条項及びその他同意事項を確認したうえで、あなたと配偶者の状況等を相違なく機構に登録することに同意しますか。

（規定等に表示される内容）

- ・独立行政法人日本学生支援機構法
- ・独立行政法人日本学生支援機構法施行令
- ・独立行政法人日本学生支援機構に関する省令
- ・業務方法書
- ・併記委託約款
- ・個人信用情報の取扱いに関する同意条項
- ・その他同意事項（給付奨学生の返還等に係る事項、貸与申込条件等）

規定等を表示

同意します

次へ

「規定等を表示」ボタンを押してください。規定等を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。

規定等を確認し、「同意します」にチェックをすると「次へ」ボタンを押すことができるようになります。

STEP 2 約約

日本学生支援機構奨学生の案内

◆第一種奨学生予約

＊第一種奨学生

無利息の奨学生で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学生予約

＊第二種奨学生

利息付きの奨学生（在学中は無利息）で、優れた学生及び生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。

◆入学時特別増額貸与奨学生予約

＊入学時特別増額貸与奨学生

利息付きの奨学生（在学中は無利息）で、第一種奨学生または第二種奨学生の収込時に一括して増額貸与します。（原則初回収込時）

スカラネット入力下書き用紙 (大学院予約)

◆授業料後払い制度予約 (授業料支援金及び生活費奨学金)

*授業料後払い制度 (授業料支援金及び生活費奨学金)

無利息の第一種奨学金として授業料相当額の支援を目的とした「授業料支援金」と毎月の生活費の支援を目的とした「生活費奨学金」とを貸与する制度で、特に優れた学生で経済的理由により苦しく就学困難な者に貸与します。

授業料支援金は授業料相当額に保証料相当額を併せた額が貸与額になり、そのうち授業料相当額は学校に直接振り込まれることがあります。

また、生活費奨学金は生活費等の支援として別途、選択した貸与額を受けられます。

*授業料後払い制度は、修士課程相当 (法科大学院及び一貫制博士課程前期を含みます。) でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

① あなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長 殿

私は賞賛機構奨学金の申込みにあたり、「奨学金確認書類地方別同意書」を賞賛機構に提出するとともに奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は遅くなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく入力することを誓約します。

誓約日 西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (半角数字)	姓 名 氏名 (全角漢字) <input type="text"/> <input type="text"/> 5文字以内 5文字以内	氏名 (全角カナ) <input type="text"/> <input type="text"/> 15文字以内 15文字以内
生年月日 国籍	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ○日本国籍 ○日本国籍以外	
在留資格 在留期間 (満了日) 西暦 (半角数字4桁) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日		
在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 ○はい ○いいえ		
在留資格が「家族滞在」の場合、大学等を卒業後も日本国で就労し、定着する意思はありますか。 ○はい ○いいえ		
在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。		
日本国へ初めて入国した日 西暦 (4桁) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日		
日本国の中学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ		
卒業した小学校名 卒業した小学校の所在地 (都道府県)	<input type="text"/>	
日本国の中学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ		
卒業した中学校名 卒業した中学校の所在地 (都道府県)	<input type="text"/>	
日本国の中学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ		
卒業した高等学校名 卒業した高等学校の所在地 (都道府県)	<input type="text"/>	
※誓約日は以後訂正することができません。		

STEP 3 奨学金申込情報

②一覧奨学金申込情報

1. 奨学金を希望する奨学金を1つ選択してください。

- (1)「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ」審査を希望する
希望する奨学金を選択してください。

*第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

- 第一種奨学金を希望する
 授業料後払い制度を希望する
(注) 進学時に変更できます。

- (2)「第二種奨学金のみ」審査を希望する

- (3)「併用貸与」「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」「第二種奨学金」の審査を希望する
「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」について、希望する奨学金を選択してください。

*第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

- 第一種奨学金を希望する
 授業料後払い制度を希望する
(注) 進学時に変更できます。

(注) 借りる必要がなくなった奨学金は、進学時に辞退できます。

誓約日はスカラネット入力日としてください。ここで入力した誓約日を基準とし、成年判定を行います。

①ページ (3) 文字入力を参照しながら、学生本人の本名を全角で入力してください。

(例) 漢字氏名 順序
カナ氏名 チコフ

△カナ氏名は、添入口座の名義人氏名と同一であることが必要です。
添入の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

外国籍の人は「奨学金案内」7ページの表のとおり在留資格に制限があります。必ず在留資格を在留カード等で確認してください。

日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、在留期間 (満了日) を入力してください。在留資格が法定特別永住者又は永住者の場合は、在留期間 (満了日) の入力は不要です。

在留期間が申込日より前の場合、在留資格の証明書類 (在留カードの写し等) に加えて、在留期間更新の申請をしたことの証明書類の提出がなければ不採用となります。
また、進学するまでに在留期間の更新が認められている必要があります (進学した際に、あらためて在留資格の証明書類の提出が必要です)。

第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみが審査されます。
※「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度が不採用になった時は、自動的に第二種奨学金の審査を希望する人」は、(3)を選んでください。

第二種奨学金のみが審査されます。

左記全てについて自動で審査されます。

例えば、

(1)～(3)のうち、いずれか
1つを選択してください。

などは、こちらを選択してください。

*併用貸与の採用候補者に決定した場合でも、進学時に不要な奨学金を辞退することで、第一種奨学金または第二種奨学金のみを利用することも可能です。

スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

①－あなたの入学（予定）先情報

1. 学校

- (1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。
- (2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。
- (3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。

(1) 京都美術工芸大学大学院
(2) 修士
(3) 建築学研究科

法科大学院の人は
(2) あなたは法科大学院の課程
に入学を予定しています。
○はい ○いいえ
と表示されます。

- (4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。
(注) 専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。
- (5) 年次を記入してください。

(4) 記入不要

(5) 1 年次

(2) (3) はプルダウンに表示され
た中から選択してください。

- (6) 入学（予定）先昼夜課程を選択してください。
- (7) あなたの入学予定年月を記入してください。
- (7) 西暦（半角数字4桁） 2026 年 4 月 入学予定
- (8) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。
- (8) 西暦（半角数字4桁） 2 月 0 月 修了（見込）予定

(9) (半角数字) 2028 年 3 か月

進学予定の大学院からの指示が
ない場合は未記入でかまいません。

(6) 通常は「昼（昼夜開講含む）」
又は「夜」を選択します。

修了（見込）予定年月は下表を
もとに入力してください。
なお、長期履修課程への進学予
定者も、必ず通常課程の修了（見
込）予定年月を入力してください。
(長期履修については「獎学
金案内」11ページを参照してく
ださい)。

	年	月	修了予定年月の記入例
修士・博士前期課程 新規大学院の課程（法科大学院を除く）	1年制	1 0	2027 年 3 月
	2年制	2 0	2028 年 3 月
	3年制	3 0	2029 年 3 月
博士後期課程	3年制	3 0	2029 年 3 月
博士（医療等歯医学）課程	4年制	4 0	2030 年 3 月
一貫制博士課程	5年制	5 0	2031 年 3 月
法科大学院	2年制	2 0	2028 年 3 月
	3年制	3 0	2029 年 3 月

修業年限とは…
あなたの進学予定の課程が何年
課程のものかという意味です。
なお、長期履修課程の入学予定
者も、必ず通常課程の標準修業
年限を入力してください。

②－あなたの在学情報

1. 学校

- (1) あなたが在学している（在学していた）課程を選択してください。 (1) 大学等 大学院
- (2) あなたが在学している（在学していた）学校名の読みの先頭1文字を選択してください。
- (3) あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。
- (4) あなたの現在の学籍（学生証）番号を記入してください。
- (5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。

(2)
(3)

(2) き（キ）
(3) 京都美術工芸大学

(4) (半角英数字記号)
(5)

D_____、K_____、T_____、

芸術学部または建築学部を記入

5万円または8万円8千

のどちらか選択

(1)

修士課程	5万円	8万8千円
博士課程	8万円	12万2千円

④一奨学金貸与額情報

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1. 第一種奨学金を希望する人は次のこととに答えてください。

(1) 希望する貸与月額を選択してください。

以下の項目は進学時に変更できます。

(2) 希望する返還方式を選択してください。

(注) 所得運動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。

(2) 所得運動返還方式 定額返還方式

【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得運動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	マイナンバーにより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じて毎月の返還額が決まります。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。 ※詳細は「奨学金案内」13~15ページを参照	貸与総額に応じて毎月の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。 (3) はい いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号 (半角数字)

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

 同意します

ブルダウンリストから希望する月額を選択してください（貸与月額は「奨学金案内」6ページを参照してください）。スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額が表示されます。

第一種奨学金を希望する人は、返還方式を選択できます。「奨学金案内」13~15ページを確認のうえ、どちらかを選択してください。

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。なお、採用取消となったものの場合は「いいえ」を選択してください。

④一奨学金貸与額情報 1.(3) で「はい」と答えた人に表示されます。

第一種奨学金の再貸与制度とは？

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表【大学院の課程の区分】参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。「奨学金案内」11ページも参照してください。

(注) 過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、第一種奨学金の再貸与制度には該当しません。

【大学院の課程の区分】

再貸与とは

大学院修士課程で貸与奨学金を借りていたことがあります。再び貸与を受けることです。

学部生の時に貸与奨学金を借りていた人は該当しません。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1. 授業料後払い制度を希望する人は次のこととに答えてください。

(1) 希望する生活費奨学金の月額を選択してください。以下の項目は進学時に変更できます。

(注) 授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。

1. <input type="button" value="▼"/>		
0万円	2万円	4万円

生活費奨学金を希望しない場合は、0万円を選択してください

(2) 希望する返還方式を選択してください。

(注) 返還方式は「所得運動返還方式」のみになります。

2. 所得運動返還方式

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。

3. はい いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号 (半角数字)

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、

同意する場合のみ、申込を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

再貸与の制度を表示

 同意します

スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

2. 第二種奨学会を希望する人は次のこととに答えてください。

(1) 希望する貸与月額を選択してください。

5万円	8万円	10万円	13万円	15万円
-----	-----	------	------	------

*貸与月額について確認してください。

併用貸与を希望する場合は貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

貸与月額が適切であるか再度確認してください。

希望月額を選択

(1)

法科大学院の人は

(1)で15万円を選択すると、(2)15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。

(2)○4万円 ○7万円

○希望しない

(3)あなたは何月分から貸与を希望しますか。

と表示されます。

(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(2) 西暦（半角数字4桁） 2026 年 4 月

貸与始期は2026年4月となります。

3. 入学時特別増額貸与奨学会（一時金・有利子）を希望しますか。

○希望します ○希望しません

入学時特別増額貸与奨学会を希望する人は、入学時特別増額貸与奨学会の制度内容を確認し、承知していますか。

制度の内容について承知し、入学時特別増額貸与奨学会を希望します。

「希望します」と答えた人は、希望する額を選択してください。

○10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円

(注) 借りる必要がなくなった場合には、進学時に辞退できます。

4. 第二種奨学会または入学時特別増額貸与奨学会を希望する人は答えてください。

(1) 希望する利率算定方法を選択してください。

(1)○利率固定方式 ○利率見直し方式

入学時特別増額貸与奨学会の貸与を受けるためには、原則として進学前に日本政策金融公庫の「国庫教育ローン」の申し込みを行う必要がある場合があります。「奨学会案内」9ページ及び35~36ページを参照してください。

STEP4 個人・履歴情報

①あなたの個人情報

- あなたのお名前は △△ ○○ さんですね。
- あなたの性別を選択してください（任意）。
- あなたの生年月日は○年△月○日ですね。
- あなたの自宅の電話番号を記入してください。

*自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

あなたの携帯電話の電話番号を記入してください。

2.

4.
(携帯)

記入箇所

自宅の固定電話がない場合は自宅の電話番号は空欄、携帯電話番号のみ記入

固定電話と携帯電話を両方所有している場合はどちらも入力してください。

②あなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字4桁） 2025 年 3 月 大学 卒業（見込）

2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学会の貸与・給付を受けたことがありますか。

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

*貸与・給付を受けた奨学会が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

*奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

直近に卒業（見込）または退学した学校の年月を選択してください。

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。以前に貸与を受けた奨学会の奨学生番号を正しく入力し、奨学生として採用された場合は、以前に受けた奨学会について、大学院の奨学会貸与期間は在学選択が適用されます。なお、採用取消となったものは入力しないでください。

②あなたの履歴情報2.で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

以前、奨学会を利用していた人は
「はい」を選択して、
当時の奨学生番号を記入

奨学生番号 1	<input type="button" value="01"/>	<input type="button" value="02"/>	<input type="button" value="03"/>	<input type="button" value="04"/>	<input type="button" value="05"/>	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>
例 奨学生番号 1	611	04	999999	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>		
奨学生番号 2	619	08	999999	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>		
奨学生番号 3	809	01	999999	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>		
奨学生番号 4	814	02	999999	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>		
奨学生番号 5				<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>		

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

STEP 5 保証制度

①-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

(1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

(2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとておく必要があります。

制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

②-奨学金申込情報において、(3) を選択した場合、

かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合

希望する保証制度を選択してください。

チェックを入れないと
次に進むことができません。

4|ページ「②-奨学金申込情報」
参照

〈第一種奨学金を希望する場合〉

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

(1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

(1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

(2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとておく必要があります。

制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

所得連動返還方式を希望する場合、第一種奨学金の保証制度は「機関保証」となります。人的保証は表示されません。詳細は「奨学金案内」14ページを参照してください。

チェックを入れないと
次に進むことができません。

〈授業料後払い制度を希望する場合〉

1. 授業料後払い制度について保証制度を選択してください。

授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。

(1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。

- ・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。
そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。
- ・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。

制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

(1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

(2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとおく必要があります。

制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

授業料後払い制度を希望する場合、返還方式は「所得連動返還方式」となり、保証制度は「機関保証」となります。人的保証は表示されません。詳細は「奨学金案内」14ページを参照してください。

人的保証を選択する方へ

- ・人的保証を選択する場合は、連帯保証人・保証人を選任する必要があります。
選任できる見込みがないのに人的保証を選択することは絶対に避けてください。
一旦採用されても、振込済額を全額返金した上で採用取消となります。

- ・連帯保証人とは「父または母」、

保証人とは「別生計・65歳未満の4親等以内の親族」です。

※それ以外の人を保証人として選任することは本学では原則取扱していません。

STEP 6 所得情報

① あなたの所得情報

1. あなたと配偶者について入力してください。
(1) 配偶者の有無について入力してください。

どちらかを選択

有 無

- (2) あなたについて入力してください。

(a) あなたの住所 (a)

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(b) あなたは2025年1月1日の

住民票記載の内容にかかわらず、

現在、お住まいの住所を記入

※マンション名なども記載があれば正確に記入してください

(c) あなたは2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。

はい いいえ

(d) あなたは2025年度（2024年1月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2026年度に大学院へ入学者の日の前1年以内に離職又は無給の休職をしましたか（又はする予定がありますか）。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です）

はい いいえ

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

丁目部分が重複となっていないか確認してください。

■配偶者の有無で「有」を選択した場合

- (3) 配偶者について入力してください。

(a) 配偶者の氏名

姓 名

カナ

ここで入力した人物についてマイナンバーを提出する必要があります。

(b) 配偶者の住所

(b) (郵便番号) (半角数字) 住所検索

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

(c) 配偶者の生年月日

(c) 年 月 日

丁目部分が重複となっていないか確認してください。

(d) 配偶者は2025年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。

はい いいえ

(e) 配偶者は2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。

はい いいえ

⑩—あなたの研究情報—

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50文字以内）（25×2）

2. あなたの大学院進学の目的と研究計画を記入してください。(全角400文字以内) (25×16)

1. 研究題目、2. 進学目的、 研究計画 記入必須

半角（文字・数字・記号）は
使用できません。実際のスカ
ラネット入力時は全角文字で
入力してください。

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について入力してください。ただし、修士・博士前期課程1年、博士後期課程1年および専門職大学院（法科大学院を含む）の1年は入力の必要がありません。

（全角400文字以内）（25×16）

博士・博士後期課程の入学予定者の
のみ記入する必要があります。

専門職大学院(法科大学院を含む)
の1年の人不要です。

記入不要です

⑦ 一家庭事情情報

1. 奨学会を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。 ←
(全角200文字以内) (25×8)

100文字以上記入してください

100文字以上記入してください

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることができます。

入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- あなた本人の預・貯金口座です。
- 銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
- 約款のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
- 金融機関名・支店名・口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号・番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。（※）
- この通帳は1年以内に記帳できました（休眠口座ではありません）。
- 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等の口座ではありません。
- ※ 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。

すべてにチェック

STEP8

②-1 奨学金振込口座情報

1. 公金受取口座 **どちらかを選択**

希望します 希望しません

公金受取口座とは

2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 1. 銀行等 ゆうちょ銀行

「（公金受取口座の利用を）希望します」の場合、奨学金の振込先は原則としてあなたが国（デジタル庁）に事前登録した公金受取口座となります。何らかの理由であなたの公金受取口座情報を機関が利用できない場合のために、奨学金の振込先となる口座情報を入力してください。なお、公金受取口座と同じ口座情報を入力して構いません。

奨学金申込の時点で公金受取口座を登録済であるのみ、「希望します」を選択することができます。ただし、公金受取口座が奨学金の振込に利用できない口座（「奨学金案内」10ページ参照）の場合は、「希望しません」を選択してください。

注意事項を記載していますので、公金受取口座の利用を希望する場合はこのボタンを押して必ず確認してください。

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

（1）金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)

1 (2) 金融機関名を選択してください。 (2)

(3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)

2 (4) 支店名を選択してください。 (4)

3. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

3 3. 普通（聯合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。 確認用

4. 口座名義人を入力してください。
(口座名義人は本人に限ります) **4**

姓 名

4. 口座名義人（全角カナ）

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

口座名義人は、①あなたの氏名・読み解説で入力したあなたの本人のカナ氏名と完全に同一である必要があります。
※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。
※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。
※三連名がある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。
※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

3. 預金通帳等で確認後、口座の記号一番号を入力してください。

1 3. 記号一番号 **2** 番号

確認のため、再度口座の記号一番号を入力してください。 記号 番号

確認用 -

4. 口座名義人を入力してください。
(口座名義人は本人に限ります) **3**

姓 名

4. 口座名義人（全角カナ）

4 **普通預金** **銀行等**

キウタウ

お預けの通帳を提出する場合はお預け下さい。	支店	名前	預金額	口座番号
		田中	10000	1234567890
			円	円
			***	*****
			***	*****

株式会社XX銀行 **1** **3**

口座番号 **2**

TB: *** (****) ***
ご質問等
お問い合わせ
お問い合わせ

KKKKKKK
KKKK (KKKK) KKKKK

お預けの通帳を提出する場合はお預け下さい。

1 **2** **ゆうちょ銀行** **3**

1 *** 0 ******* 1** **キウタウ**

株式会社ゆうちょ銀行
（金融機関コード：00000）

株式会社ゆうちょ銀行
（金融機関コード：00000）

この番号では振込みできません

この口座を普通預金からの振込みの受取口座として利用される時は
次の内容をご指定ください。
【古名】一郎【読み】イチエイロウ
【古姓】田中【読み】タナカ

入力後、「次へ」ボタンを押すと、奨学金振込口座情報確認に進みます。口座情報に誤りがないか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。